

進路指導 各学年における留意点

ア 第1学年 高校生としての自覚と自己理解を促す。

高校生活における目的を考え、高校生活への適応と自覚を促す。基礎学力を充実させるための環境を整え、生徒一人一人が自分の将来像の実現に向けて主体的に努力する姿勢を育てる。

イ 第2学年 学力の充実と自己理解を深める。

生徒自身が進路についての意識を深め、自己の能力や職業について理解をするために有効な進路情報、体験活動の機会を提供する。主体的に進路を選択する態度や能力の育成を図り、進路実現のために必要な力を身につけるための環境を整える。

ウ 第3学年 進路を決定し、実現に向けての実力を錬成する。

生徒一人一人が自分にふさわしい進路を設定し、その実現のための諸情報を十分に活用できるよう、また、目標を達成するために必要な学力、知識を身につけるための主体的な取り組みができるよう援助、指導を行う。